三和新報
THE SANWASHIMPO
第507号　昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊　日曜・祝・祭日を除く　購読料1カ月50円
12月27日
（火曜日）
発行所
三和新報社
平市田町
電話1053

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
オール福助製品
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
卸・小売
福助足袋・福助靴下
福助ワイシヤツ・福助運動靴
福助地下足袋・ストツキー
福助ゴム製品代理店　いわきや
平市才槌小路　電1278番

第二善宝丸
漂流中の三名を發見
けさ米軍の飛行機から連絡

二十四日夜塩屋崎東南約三十マイル付近海上で機関に故障をおこし漂流し「錨泊中なるもしけのため漂流中」と最後の無電を発したまま消息を絶つている磐城市江名字南町荒木元次さん所有の底引船第二善宝丸（二九・九八トン）＝船長政井武さんら乗組員十一名＝の捜索は二十七日午前七時三十五分ごろ米軍飛行機（基地不明）から第二管区海上保安部に入つた無電連絡によると銚子崎沖東六十マイル付近でカツター用のものに三名が乗つて漂流していることがわかり、捜索中の塩釜保安部巡視船〃ちふり〃（四五〇トン）及び小名浜海上保安部巡視船〃あさちどり〃（三百トン）が現場に急行したほか、米軍の駆逐艦も救助のため現場に急行することになつた。漂流現場はまだ風波が高く安否が気遣われているが、正午現在〃あさちどり〃が到着しているほか〃ちふり〃は遅くも午後五時ごろ現場に到着することになつている。乗組員次の通り。

▽船長政井武（三四）平市豊間字薄磯北町▽機関長日影弥寿男（四〇）山形県▽漁撈長政井馨（三七）平市豊間▽甲板員政井平三郎（三七）平市薄磯▽鈴木義保（一八）同▽小林豊一（三〇）山形県▽石井剛（三三）新潟県▽西山富治（三三）同▽工藤悦吉（年令不詳）山形県▽白土恒雄（三二）平市豊間▽平塚利夫（年令不詳、住所不詳）

濱通り一帯に高潮襲う
久の浜港では防波堤決壊

二十六日朝から正午ごろまで浜通り一帯に高潮が押し寄せ、午後二時までに平警察署に入つた情報によると、四倉地内十二メートル〜十五メートル、小名浜六メートル豊間地内六メートル〜八メートル久の浜八メートル〜十メートルの高潮が押し寄せ家屋全壊一、半壊二、一部損壊三、床下浸水十二、堤防決壊九、灯台傾斜一、道路損壊一、禍災二十五世帯を出した。各地の情況は次の通り。

▽もつとも激しかつた四倉町海岸は二十五日夜から地元消防団や漁業組合員が総出動して漁船のけい留作業を行つたが、上仁井田、下仁井田両部落では朝から連続的な大しけで十五戸が浸水、三十四戸が危険にさらされ、五十世帯が避なんする大さわぎだつた。

▽久の浜港付近は風速二十メートルの暴風雨で八メートルの波高で大波が四メートルの堤防をのり越えて港内に押し寄せ、避難中の底引船六隻と小型船十七隻　また同港に停泊中の県水試磐城丸（七〇トン）が危険にさらされた。

じやんがら念佛大阪へ進出
観光展に大上嬢出演

観光宣伝に大童の平市では映画やパンフレットを作成して遠客誘致に乗りだしているが来年早々、大阪市でジャンガラ念仏とガイドによる宣伝を行うことになり関西には初進出だけに注目されている。これは第五回東北観光物産展が一月十七日から二十二日までの六日間、大阪市心斎橋の大丸百貨店で行われることになり各県とも代表的な名物をアトラクションとして〃オラが国さにどうぞ〃と観光宣伝に乗りだすもので本県からは平市中山青年チームの名物ジャンガラ踊りとバスガイドコンクールに優勝した常磐交通の大上洋子さん（二〇）が出演。石城の情緒をふんだんに披露するもの、なお同市観光課では名産品を出品したい方は申込んでくださいとよびかけている

ナント九百匹
内郷のネズミ取り戦果

内郷市衛生課では十四日から二十三日まで常磐炭鉱内郷鉱地区を除き毒餌によるネズミ退治を行つたが死ネズミ発見が九百匹を数え喫食率は四千八百個のうち四十二パーセントにのぼつた。

優良農産物
表彰

平市農務課では二十七日午後一時から公会堂で本年度の水田二毛作共進会および特産農産物品評会の優秀者を表彰した。種別第一位入賞者次の通り。

◎苗代品評会＝渡辺新（泉崎）会川元一（下平窪）坂本勝広（大越）中根一美（下片寄）
◎水田二毛作
▽大麦＝鈴木新一（下高久）小野勝（下平窪）志賀精一（下高久）
▽小麦＝箱崎一郎（菅波）国井治義（下高久）木田利男（下大越）
▽采種＝鈴木明夫（上平窪）鈴木六郎兵衛（下高久）
▽馬鈴薯＝渡辺新（泉崎）西郷国雄（下片寄）
▽玉ネギ＝坂本長治（夏井）
◎特産農品物
▽ネギ＝塩修一（北白土）塩ますみ（北白土）
▽人参＝加藤邦広（北白土）
▽鶏卵＝箱崎滝三郎（原）鈴木喜代義（馬場）鈴木甚一（神谷作）
▽鶏＝鈴木甚一（神谷作）鈴木喜雄（神谷作）坂本済（藤間）
▽馬鈴薯＝高橋秀行上（平窪）高橋保子（上平窪）鈴木恵子（上平窪）
▽白菜＝高橋正恵（上平窪）
▽米＝佐藤守（泉崎）
▽山和芋＝新妻仲雄（沢渡）

「なんでもよくする会」
常磐市に誕生

常磐市藤原地区にこのほど「なんでもよくする会」という巾広い名称をもつた文化団体が誕生した。これは青年十名で結成されたもので部落内の各種文化団体に側面から協力しているので実績をあげ重宝がられている。この地区は青年会、婦人会ともに運営が活発であるという定評があるところで青年学級などの出席率も百二十パーセントという異例の成績をみせている。

種苗組合で総会

県種苗組合石城支部（支部長志賀兼太郎氏）の総会は二十八日午後一時から石城財務事務所会議室で開き、三十一年度樹苗計画について協議する。

餅代を配分

内郷市福祉事務所では二十六日生活保護世帯（七四二世帯）にそれぞれ白米一升とお正月の餅代を支給した。餅代は一人三百円、二人三百五十円、三人四百円、四人四百五十円、五人以上は五百円。

コーラス会

常磐市藤原公民館では二十七日午後六時半から同館でコーラスを行う。指導は岡崎仙次氏。なお二十九日午後六時から書道永写八法年賀状のいろいろについて佐藤吉則氏の実地指導がある。

親の心子は知らず
また少年院に逆戻り

お正月を迎えるので少年院から帰宅したが素行がおさまらないので両親に愛想をつかされ再び少年院に逆戻りしなければならなくなつたという身から出たサビのような話がある。常磐市湯本某青年（二四）でヒロポン中毒にかゝり注射代をかせぐため盗みを覚えたゝめ福島市少年院におくられたが新年を迎えるので去る二日に帰宅させられたところ再びヒロポンをうちはじめ両親が泣きの涙でさとしてもきかばこそますます手がつけられなくなつたので年末年始のどさくさに何をしでかされるかわからないということになり切角呼び戻したのに再び送りかえさなければならなくなつたもので両親は「お正月は膝下でおくらせたいと思つたがいくら可愛いからといつても世間に顔向けできないようなことをされたのでは申訳ないので涙をのんで引戻してもらうことにしました」と語つているが世間では「できぞこないの子を持つ親の悲劇だ」といつている。

官公庁の御用納め

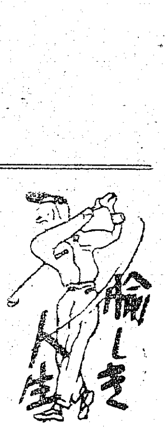
あわただしい年の瀬もドン詰りになり官公庁は明日二十八日の午後から一年中のスソ払いを行い特殊業務を除いた一般業務は明春一月三日まで休みに入る。

湯本公民館運審会

常磐市湯本公民館運営審議会は二十八日午後六時半から同館にひらき三十一年度予算編成および運営上の諸問題について協議する。

あす石炭協会評議会

東部石炭協会第九回評議委員会（会長岩川与助氏＝大日本炭鉱社長）は二十八日午前十時半から同協会会議室で開き、経理と来年三月までの生産計画について協議を行う。



書店、マルトモ

平藩士だつた父が刑務所書記を振り出しに古着の行商など色々の商売をやり、最後に柴田商店と名乗つて呉服店を開業した。トントン拍子とまではいえないが商売は割合うまくいつていたところが、まだ八才だつた私と母を残してこの世を去つた。以来女親一人の手で育てられてきた。生れつき体の余り丈夫でなかつたのでそれだけでも母には苦労させたと思う、八十四才の高令で亡くなるときまで、私のことを呼びながら息をひきとつた母、その母のため、若くして世を去つた父のためにも親孝行の真似ごとなりともやりたい、と明治四十四年磐城中学校から東京高商（いまの一橋大学）を中退して間もなく二十才のころ父から譲り受けた四丁目の土地があつたので「よし、この土地は地の利を得ている、将来のためまず建物だ」と十数枚の設計図を書いて構想をねつた。これが少年時代の私の夢であつた。昭和五年五月工事に着工、十月に完成したのがマルトモ・ホールである。この工事では特に基礎工事に苦心した。自慢ではないがいま、この基礎に鉄筋コンクリート三階建を建築してもビクともしない自信を持つているこの建築で職人が帰つてから監督と二人で夜中まで建築中のあつちこつちを検べ、不備のないことを確め、始めて寝床に入るといつた始末で苦心はした。だからこのマルトモ・ビルは俺の筋金が入つているのだ、と自分は思つている。二十八才のとき本屋を始めた。本屋を始めるまでは金に窮して色々な商売をやつたが、書物のことなら自信が持てたので始めたところ曲りながらにも今日までマルトモ書店として歩んできた。これから、どうしようの、こうしようかという商売上の夢は更にない。また、これからは地獄でも、天国行きでもよいのだ。仕事を盛大にやつて、盛大な葬式も出して貰いたいなどとは思つていないもし、体でも強健であつたなら死ぬまで偉大な夢を持ち続けるであろうが、いまは病気をしないでやつていけるだけでも有難いわけですよ。若いころは青年団に関係もし、推されて団長もやつたが、しかし名誉職など好きでない、止むを得ずしてやつてきたまでである。市議会も然りだ。五十才から九年間、二期を市会に出た。そのころ経済委員長をやり、特に私の任期中はもつとも物資に窮した戦前から戦後にかけてで人知れぬ苦心はあつた。いまは市政に対する野心もない、といつて市政に興味がないのではない、政治的な素質がない。いうなれば政治は総ての勢力の上にたつて、勢力のぶん取りだ。そういうことは他に適任者がいる。人はその〃特味〃によつて適した仕事をやるべきだ。やれたらやるべし、やれなかつたらしようがない、やれるものはやるだけでよいのではないかと思つているから心配がない。だから私は脳溢血の心配もないし、七十才位までは生きるでよう。

語る人
マルトモ書店主人
柴田徳二氏

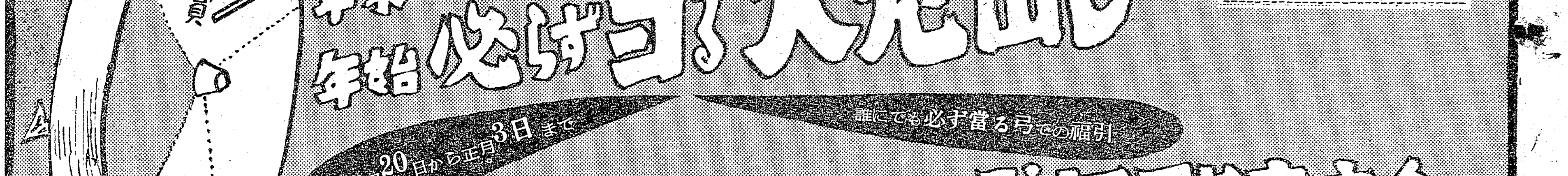
年末融資千七百万円
申込みは昨年の二倍

県保証協会平支部では十一月十五日から十二月二十七日まで中、小企業者に対する年末融資申込みを受付たがデフレの資金難で申込みが殺倒。二十六日現在件数八十。希望金額は最高二百万円から最低三万円まで総額千七百十三万円に上り。昨年の二倍になつている。申込み業者では衣料品店と食糧品店が一番多く。三十万円までは平支部。三十万以上は県本部で審査し貸付が行われる。

新春書初め　常磐市まこと子供会では一月二日午前九時からまこと幼稚園に平市白蟻会主幹佐々木坡鵬氏を招き新年書初め会を開く。

天気予報

【今晩】北のち西の風曇時々晴。海上は多少風波があるでしょう
【明日】北西の風しぐれ模様のち晴。海上は風波が高いでしょう。


1等賞
年末
年始
必らず当る大売出し
誰にでも必ず當る弓での福引
12月20日から正月3日まで
本券1枚で1回必ず當る
お買上げ5百圓毎に本券
百圓毎に補助券1枚進呈
何と云つても一ばん買いよいのは
平四丁目商店会

常磐炭鉱の十大ニュース

經營白書、役員異動など

常磐炭鉱では今年のヤマのニュースをピックアップしてみたところ次のような十大ニュースになつた

①經營白書

今年の二月二十一日会社は労組の労働プランによる多角経営要員として①千百三十一名を確保する②この人数の配置転換を行う③残りの六百九十五名で月産十二万トン以上の出炭をするなどを提案し労組もこれを認めて発展を期することになつた。

②役員異動

九月二十九日行われた株式総会で林田満ほか四名の重役の辞任が承認され、新らしく小林世志三郎、飯島隆俊、根本正行、斉藤俊夫、原与三郎の五氏が重役として選任された。これと同時に磐城鉱業所の首脳部人事異動が行われ鉱業所長に越智英勇、副所長小林世志三郎、同飯島隆俊、調査部長斉藤俊夫、総務部長木山茂彦氏などの人事が発表された。

③坑内の集約

七月二十日に緩坑と五坑連らく坑道ができ上り運搬、排水の両面にわたり大きな効果をあげることになつた。つづいて十一月二十九日には緩と住吉の連らく坑道も完成したので二十九年秋に完成した鹿島と湯本の連絡坑道と合わせて鉱業所を坑内でつなぐ一大作業は一応完成しまた七月十八日には亀の尾の立坑八月には湯本の坑内冷却機を二台に増加するなど作業条件の改良のためにも手がうたれた。

④家族計画の實施

炭鉱の生活改善は家族計画からと磐城鉱業所では二十八年から磐崎地区をモデル地区として家族計画の指導が行われたが今年は全山にわたつて指導することになり鉱業所長を会長とする家族計画推進委員会が発足したがこれは炭鉱界のトツプをきる大きなもので新聞ラジオにも大きく取上げられ五月十五日には川崎厚生大臣が実情視察のため来山し、また六月と十月ローマと東京で開かれた世界人口学会でも実積が発表された。

⑤鹿島坑の事故

六月十一日午前七時二十分鹿島坑坪下三斜坑左文御本線に約九十メートルにおよぶ大落盤がおこり渡辺富次さんほか五名が殉職した。

⑥勿来の火力発電所

常磐地方の低品位炭を利用して火力発電所をつくることが本年はじめから計画されていたが十一月末に「常磐共同火力発電会社」の創立総会が行われ常磐炭鉱から大越社長、中村常務取締役、顧問として斉藤調査部長が参加した。この発電所は東京、東北両電力会社、常磐、古川、大日本、高萩、戸部、宇部興産の六炭鉱が共同出資した資本金二億五千萬円の会社で出力七萬キロの発電装置をすることになつており三千五百カロリーの石炭を年間三十七萬消費するがこのうち二十七万トンは常磐炭鉱が提供しそのうち十万トンは磐城鉱業所が分担する。

⑦スト減産

未曽の暑さのため入坑率が七十パーセントまで下り、八月一萬三百トン。九月一萬トンの減産になつた。さらに十月直接夫賃金をめぐつて部分スト。一斉ストが行われたゝめ五千五百トンの減産になり合計二万九千トンが出炭されなかつた事になりこれを金額に直すと約二億円の赤字という計算になる

⑧十一月の増産

八、九、十月と三カ月つづいた出炭赤字を取りもどすため労使一体となつての努力がみのり、十一月は十一万二千トンの大増産が実現した。この数字は一年ぶりのもので内訳は▽湯本三万五千八百トン▽鹿島二万一千七百トン▽内郷三萬五百トン▽磐崎一萬九千五百トンになつている。

⑨高萩氏縣議となる

労組前書記長高萩邦男氏は四月に行われた県議選に出馬して総得票一万四千四百三十二票で第一位当選した。また四月に行われた市会議員選挙でも平、内郷、常磐の各市でも常磐炭鉱関係者は全部当選した。

⑩関戸氏優勝

柔道部の関戸一晃氏は十月十一日から十三日まで東京で行われた団体柔道青年の部で優勝した。

今晩のラジオ

▼NHK第一

六・〇〇＝子供シンブン　ちえのポスト
六・二五＝物語「オテナの塔」
六・四五＝ラジオダイジエスト
七・三〇＝話の泉
八・〇〇＝青空の仲間
八・三〇＝民謡をたずねて
九・一五＝苦い季節
九・四〇＝時の動き
十・一五＝虹のしらべ
十・四〇＝スター訪問

▼ラジオ福島

六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイート・コンサート
六・二五＝劇「リボンの騎士」
六・四〇＝鞍馬天狗
七・一五＝人情馬鹿物語
七・三〇＝どうしましよう
八・〇〇＝一番寄席
八・三〇＝パンビタンアワー
九・〇〇＝浪曲
九・三〇＝年忘れ名士かくし芸大会
九・四五＝キツコーツルアワー
十・〇五＝名作アルバム
十・二〇＝夜の案内
十・二五＝夜の希望音楽会
十一・〇五＝ラジオ演芸欄

常磐炭鉱で伊勢初詣り

常磐炭鉱鉱務課次長遠藤静氏（五三）ら主婦代表四名を含めた十八名は恒例の伊勢初まいりを行うため三十日湯本駅を出発する。

なにがなるほど

○…内郷署捜索課の二瓶部長から「どうもあんたはむさくるしい」といわれた某氏「きれいにしてくればきれいにしてきたでとやかくいわれるし一体なじよにしたらよかんべ」と歎息したところ「まあこない方がいいというワケさ」なんてあつさりいわれて久しあ然としていたがさて「なるほどね、それならハツキリする」なんて妙に感心したがヘンテコなところで感心するヒトもあればあるもの。

乞食の轉業

○…深刻なデフレと炭鉱不況にたたられ常磐市では乞食さえ街頭から姿を消し日雇業に転じているといわれている。どこもかしこも自已の生活だけで手一杯なので、物を乞われても寄謝するだけの余裕がなくなつたというのが現状で「三日やつたらやめられぬ」という乞食商売が不況にぶつかつてしめだされ乾あがつてしまつたというもので「失対事業にだけはどんなに落ちぶれてもごめんだ」とうそぶいていた乞食まで転業しだしているという、漫画の世の中だ。

シラミ談議

○…「どうも彼奴等は何をいつてもわからん」と常磐市の矢吹市長がおつしやるから「バカなんでしよう」といつたら「ウンニヤ違うシラミたかりなんじや」という。「オヤオヤそんなことといつて彼奴らが怒つてやつてきてシラミたかつてるかたかつてないかみてくれと裸になつたらどうする」ときいたら矢吹市長「一晩かゝつて退治してくるんならズルイよ」なんてケラケラ。

公民館の動物園

○…湯本公民館から最近牛や熊やニワトリやらいろんな動物の鳴声がきこえてくるので事務室で飼つているのかとおもつてのぞいてみたら一九五五年を送る夕にだす余興の練習をしとるんだとか。「そんなにいろんな動物が登場するのかい」ときいてみたら「多芸でないとできない余興なんだ」という。全く職員も事務ばかりでなく動物のなきマネまで心得ていなくてはならんとは大へんなものじやわい

不思議なスクーター

○…常磐市会議員の駒木根さん「自転車買うよりスクーター買つた方がよい」というから「そりやそうだがゼンコの問題だ」といつたら「自転車より安いんだ」というから「オモチヤのヤツと違うの」ときいたら「とんでもないホンモノだよ」という。そこで「のつたつて走らんヤツじやないの」と笑つたら「なんぼでも走るよ」というがハテサテ世にも不思議なスクーターもあつたもの。

今晩の映画（三一七）

☆聚楽館（廿八日まで）対決　嬰窓（六、三〇）
☆世界館　柿の木のある家　海底の秘密　俺は藤吉郎（六、二六）
☆平　館　月はとつても青いから　江戸一寸の虫（六、三〇）
☆ひかり座（二日まで）肉体の怒り　無警察地帯（六、三九）
☆東　映　美女と怪龍　笛吹若武者（六、四二）
☆民　劇（廿八日まで）豪傑カサノヴァ　断固斗う人々（六、四〇）
☆緩映劇（廿七日まで）北京超特急　若き日の千葉周作（七、〇〇）
☆第二いわき（廿八日まで）アンデルセン物語　山河遥かなり（六、三〇）

①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

木材の百貨店
一般建築材料・建具材
ベニヤ板類・銘木・秋田杉
津島松・木曽桧・ラワン材
米松・車輌材・枕木・電柱
株式会社　滝口豊材木店
工場　平市禰宜町電556
自宅　平市六丁目電290
売場平市五丁目電1162

祖國印　地下足袋　運動靴　長靴　袋屋本店

パンは　開花亭　平市五丁目

特選　毛布　いつも良い品　中野洋品店　平二　電五三

観光銘菓　桃の井　金沢屋

旅館　掬水館　お同伴歓迎　平市田町電四

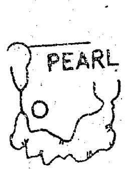
貴女を美しくする最良の店
化粧品・装身具・袋物
学生帽子
きつとお気に召す品の揃う
三久化粧品店
常磐市湯本温泉
TEL 303

スガタ店　五大一流メーカー品と自製靴　銀座店1104　二丁目店2059

寿司　小料理　みしま　平市田町　電九一五番

平名物　若ひな鳥料理　ネニろ　平市中央通り　TEL 886・1750

整形外科　外科　内科　レントゲン科　理学診療科
入院随時
福島県平市三十米道路
財団法人　竹林病院
院長　竹林貞吉
電話（本院）六〇八番　八一一番（分院）二二七四番


あわただしい師走…
忙しい日々を送ります
カロリー補給には
レストランパールの
カキフライ
ポークチャップ
チキン・コキュル…などを
レストラン　パール
PEARL
平市三田小路五ノ一
TEL 一三八八

平のとんかつ　揚立て天ぷら　出前迅速　大實　平・ぎんざ・電九六八

一般電気無線機器販売
自動車用マグネツトコイル捲替え修理専門
並にダイナモ、セルモーター
各種モータートランス
理美容器其の他一般取扱修理
オオヤマ蛍光器具の代理店
サービス本位　東陽無線電氣　平市月見町　電一六〇九
明るく経済的なオオヤマの蛍光照明器具

食肉は
大特売　シモフリ牛肉
ロース　百匁　二五〇円を二〇〇円
上肉　二二〇円を一八〇円
中肉　一八〇円を一六〇円
並　一四〇円を一二〇円
日本メーカーの鎌倉ハムとソーセージ
本店　平市一丁目　電五三九
合名会社　緑屋
支店　平市中央通り　電七九四
支店　平市銀座通り　電二二七
社長　大塚駒太郎

美術印刷　三章堂　6丁目　電472

板ガラス・鏡　陳列ケース
カガミ　婚礼の洋服タンス用　鏡台付各種用　取揃えて御座います
平市平和通り　会田硝子店　TEL.363

一度たべたら
やめられない
特製満腹焼そば　30円
安くて今評判のカレーライス　70円
中華そば　40円
外中華・洋食なんでも出来ます
おしるこ始めました
●●出前迅速●●
大衆食堂　満腹
平市三田小路電2120

新春の晴着は呉服と服地の北川へ
◎御来店の程お待ちしております
◎年末年始の御贈答品の御用命の程
北川呉服店　平市一丁目　電三九四